

一期一会

この1年間よく頑張りました。

金津高校に入学し、1年が経ちました。春のクラス遠足に始まり、球技大会、学校祭、IPTのパネルディベートや探究学習、ゴールデンタイムの各種講座。そして、日々の授業や部活動、各種模擬試験等々、思い返すという

んなことがありましたね。自らの成長を実感できた場面がきっとあったはずです。本当によく頑張りました。さて、先日の卒業式の答辞、とても素敵でしたね。心に残った人も多いでしょう。彼の答辞の中で、こんな一節がありました。以下、引用します。

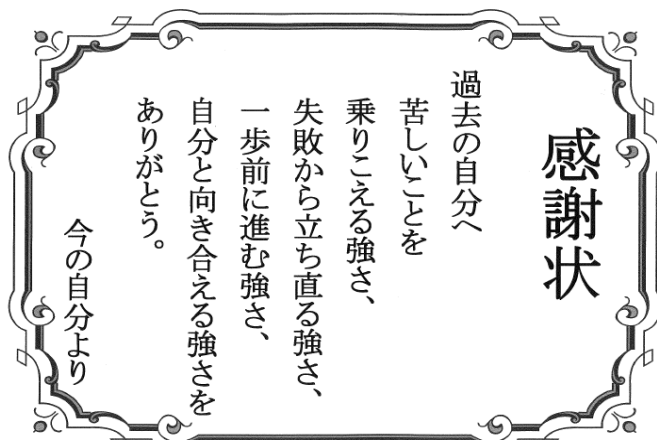
「…さて、私には、ある言葉で考え方が変わったという忘れられない経験があります。私は部活動で…(中略)…毎日真面目に練習していたのに技術が向上せず、悩んでいました。あるとき、試合に負けた私は、顧問の先生から、「勝たなければ意味がない」と言われました。私は努力することに意味があると思っていたので、最初は納得できませんでした。しかし、さらに「勝つまで努力するのが本当の努力だ」と言われ、ハッとしました。私は、負け続けるうちに、いつしか負けることへの抵抗がなくなっていました。負けても、「自分は努力しているから」と自分に言い訳をし、知らず知らずのうちに、勝つための努力ではなく、負けてしまう自分を正当化するための努力をしていたのです。「結果が全てではない」という言葉がありますが、それは、勝つために努力してきた人のためにある言葉で、最初から「結果が全てではない」という気持ちで行動する人にとっては、単なる甘やかしの言葉に過ぎません。自分を追い込むことは厳しくつらいものですが、つらい努力だからこそ得るものは大きい。どれだけ妥協せず自分を追い込めるか、努力を無駄にしないための努力との向き合い方が大切なのです。そこに成長の種があると思います。…(卒業生答辞より引用)」

いろいろあったこの1年、「本当にきつかった」「何度も挫折した」という人がいるかもしれません。また、「進級して新しいクラスメイトとうまくやっていけるか心配」「志望校に合格できる学力がつけられるか心配」「部活動で望む結果を残せるか心配」…いろいろな心配に押しつぶされそうになっている人もいるかもしれません。

実際にそのようなことに苦勞する人もいるかもしれませんが、それらはすべて彼が言うように「成長の種」であり、「心の筋トレ(卒業生答辞より引用)」なんでしょうね。

苦勞を「トラウマ」ではなく、「自分の成長」ととらえられるっていいですね。ぜひ見習いたいものです。

また、右は金津高校一年生の生徒の作品です。こちら心も動かされます。こんな強さを持って日々を過ごしていきたいものです。



中高連携クラス入学直前研修 3月11日(月)

1年生代表生徒が中学生に対してプレゼンテーションを行いました。

第3回全国高校生プレゼン甲子園出品作品

- 1組(島田・滝川・永田) 「あわら市を持続的に住みたくなる街にするには」
- 1組(江川・竹内・八木) 「食と幸せ」
- 1組(田端・森谷) 「世界中の人々を幸せにするには」
- 7組(鮎・藪) 「キャッシュレス社会」
- 7組(小阪・出口・藤田) 「金津を幸せにするには」
- 7組(石田・田村・吉田) 「働きやすい社会を福井に」



論理表現プレゼンテーション発表作品

- | | |
|--|---|
| 2組(砂原) Problems caused by children having smartphones | 5組(角) Why Isn't track and field popular? |
| 2組(長谷川) How to generate energy | 5組(佐藤) The problem of expanding terrorism |
| 2組(水谷) The Disappearance of traditional Japanese culture | 6組(下迫) Overworking: The problem of teacher's working environments |
| 3組(松浪) Culling Pets | 6組(高屋) Suicide among young people |
| 3組(山崎) Japanese food self-sufficiency rate | 7組(番場) The Decline of Awara Elementary School |
| 4組(猪島) Too many problems with the forest | 7組(水本) The changes between paper books, e-books and audiobooks |

普通救命講習会 3月18日(月)19日(火)

嶺北あわら消防署員から、心肺蘇生法を学びました。心肺蘇生法は傷病者が意識障害・呼吸停止・心臓停止などの状態に陥ったとき人工的に呼吸および血液の循環を確保し傷病者を救命するために行う手当で、高校生がその原理および手順について理解し、その実践をためら
いなくできるようにすることは、社会人になる上で重要です。



この1年のご支援に感謝いたします。新年度もよろしくお願いいたします。

この1年間、至らぬ点もあったかと存じますが、本校の教育活動に並々ならぬご理解とご協力を賜り、本当にありがとうございました。新年度に入り職員の配置換え等、若干の変更はありますが、お子様のさらなる成長と希望進路実現を目指して職員一丸となって取り組む所存です。新年度も変わらぬご支援をいただけますと幸いです。なお、ご意見等ございましたら以下のQRコードから遠慮なくご連絡ください。

4月行事予定

- 4月 7日(日)【午前】課題テスト・LH(登校日)【午後】新1年生入学式
- 8日(月)新任式・始業式・対面式 課題テスト
- 12日(金)(4月7日の振替休業)
- 16日(火)身体計測(午後)
- 27日(土)全統模試

1年学年会へのご意見はこちらに

